

**東北学院大学 BYOD 全学実施に関わる機械知能工学科における個人用パソコンの準備について
(新年度学部入学者用)**

東北学院大学では、教学系システム MYTG 経由での履修登録手続き、成績確認、授業計画（シラバス）閲覧等の就学に関わる各種情報確認や、講義資料配付、レポート提出、大学からの各種お知らせ配信等、従来の紙媒体に代わり電子データの活用機会が増加しており、日常的な学修活動においてパソコンを利用しています。

2021 年度からは、学生がノートパソコンを所有し、大学へ持参して利活用する「BYOD (Bring Your Own Device)」を全学的に実施しました。

機械知能工学科の入学生の皆様も、個人用パソコンを各自でご準備いただく必要がありますが、機器を準備いただく際の注意点をまとめましたので、以下の内容を確認の上でご準備をお願いいたします。

【個人用パソコンの仕様について】

- 入学される学科によって必要となるパソコンの仕様（スペック）が異なります。当学科における仕様は 2 ページの表をご確認ください。
- 2 ページのパソコン仕様を満たすパソコンを既に所持している場合には、そのパソコンを BYOD 機器としてご利用いただけます。
- 入学当初は手持ちの仕様 2 で対応できますが、機械知能工学科の専門科目の教育に関わるソフトウェアで Windows にしか対応しないものがあります。入学と同時に買い換える必要はありませんが、いずれ仕様 1 を満たす機種が必要となります。
- 仕様に関わらず、ご準備いただく機器の OS サポート期間にご注意ください。提供元の OS サポート期限を過ぎた機器は、セキュリティ上問題があるため学内での利用ができません。在学中に OS サポート期限を過ぎた場合、購入元または製造元に確認の上、OS を更新してください。OS 更新ができない機器の場合、買い替え等が必要となります。
- 一部授業においては、授業内容に応じたパソコン仕様が別途指定される場合があります。

【大学入学後に利用できるソフトウェア】

- 入学後、大学が契約している以下のソフトウェアの利用が可能です。本学構成員であることが利用条件となりますので、入学後の対応となります。

＜ソフトウェア一覧＞

Office 製品	Microsoft 365 Apps
クラウド系統合サービス	Google Workspace for Education

【BYOD 実施に関わる問合せ先について】

- 当学科の BYOD に関する問い合わせにつきましては、以下までお願いいたします。

機械知能工学科問合せ先 : byod-kikai@ml.tohoku-gakuin.ac.jp

■機械知能工学科における BYOD 実施に関わるパソコン仕様について

当学科の BYOD 実施に関わる仕様については、以下の取扱い内容とします。

	仕様 1: 学科標準ノート PC	仕様 2: 学科許容ノート PC
マシンタイプ	ノート型パソコン	同左
キーボード	日本語配列キーボード	左記に加えて、外付けのキーボード、US 配列のキーボードも認める
OS	Windows 11 (サポート期間内のバージョンに限る)	同左
CPU	Core i3 以上 (第 12 世代 Alder Lake 以降) (Arm 版搭載機は非推奨)	利用想定ソフトウェアが支障なく動作する程度 (Arm 版搭載機は非推奨)
メモリ	16GB 以上	利用想定ソフトウェアが支障なく動作する程度
ストレージ	SSD 256GB 以上	利用想定ソフトウェアが支障なく動作する (インストールできる) 程度 ※3 年生時点で空き容量が 50GB は必要
カメラ・マイク	内蔵	左記に加えて、外付けのカメラ・マイクでも認める。
ディスプレイ	12 インチ以上 (フル HD : 1920×1080 以上の解像度)	10 インチ以上 (フル HD 以上が望ましい)
無線 LAN	IEEE 802.11ax (Wi-Fi 6) 以降	IEEE 802.11n 以降
重量	指定なし (通学時や学内での持ち運びに差支えが無い程度が望ましい (1.5 kg 以下が目安))	同左
バッテリー	8 時間以上	6 時間以上
電源仕様	指定なし (USB Type-C (PD 対応) で充電できるノート PC が望ましい)	同左
利用想定ソフトウェア	オフィス : Microsoft 365 Apps (大学契約済、無償利用可) ウイルス対策 : Windows Defender (無料) Web ブラウザ : Chrome (無料) PDF リーダー : Adobe Reader (無料) CAD ソフトウェア : Autodesk AutoCAD 他 (学生無償利用可を中心に利用) その他専門系ソフトウェア : 履修科目によっては各種専門開発ツール系 (Windows 用) その他クラウド系 : Google Workspace for Education (大学契約済、無償利用可)	

- ※ 仕様 1 は入学時に新規購入する際の要求仕様です。仕様 2 は既に所持している PC を用いる場合の許容仕様です。
- ※ Arm 版 CPU 搭載 PC は、一部ソフトウェアが利用できない場合がある・動作速度がかなり低下する場合があるので非推奨となります。将来的に不具合が発生した場合はご自身の責任で対処いただくことになりますので、あらかじめご了承ください。
- ※ その他の表内に記載がない機能 (タッチパネル、光学ドライブ等) について、特に指定はありません。
- ※ 【WindowsOS 以外の取り扱いについて】 MacOS、ChromeOS について、上記仕様 2 を満たす性能を有する機器は入学当初における対象機として認めます。ただし、表面にも記載しているとおり、学年進行に伴い仕様 1 を満たす機種が必要となります。
- ※ 仕様 1 の要件を満たすパソコンは、東北学院大学生生活協同組合でも取り扱っています。パソコンの故障時などに代替パソコン貸出等のサポートを受けられますので、東北学院大学生生活協同組合での購入をお薦めします。

【東北学院大学生協が販売するノートパソコンに関する問合せ】

受験生・新入生サポートページ URL : <https://newlife.u-coop.or.jp/tohoku-g/>